

秦野市 サイクルモビリティ構想

【令和6年度次世代育成アカデミー 2班】

Cycle: 自転車

Mobility: 移動性・可動性・流動性

下水道施設課

熊澤 陽平

まちづくり計画課

倉田 祐行

財政課

綿引 司

目次

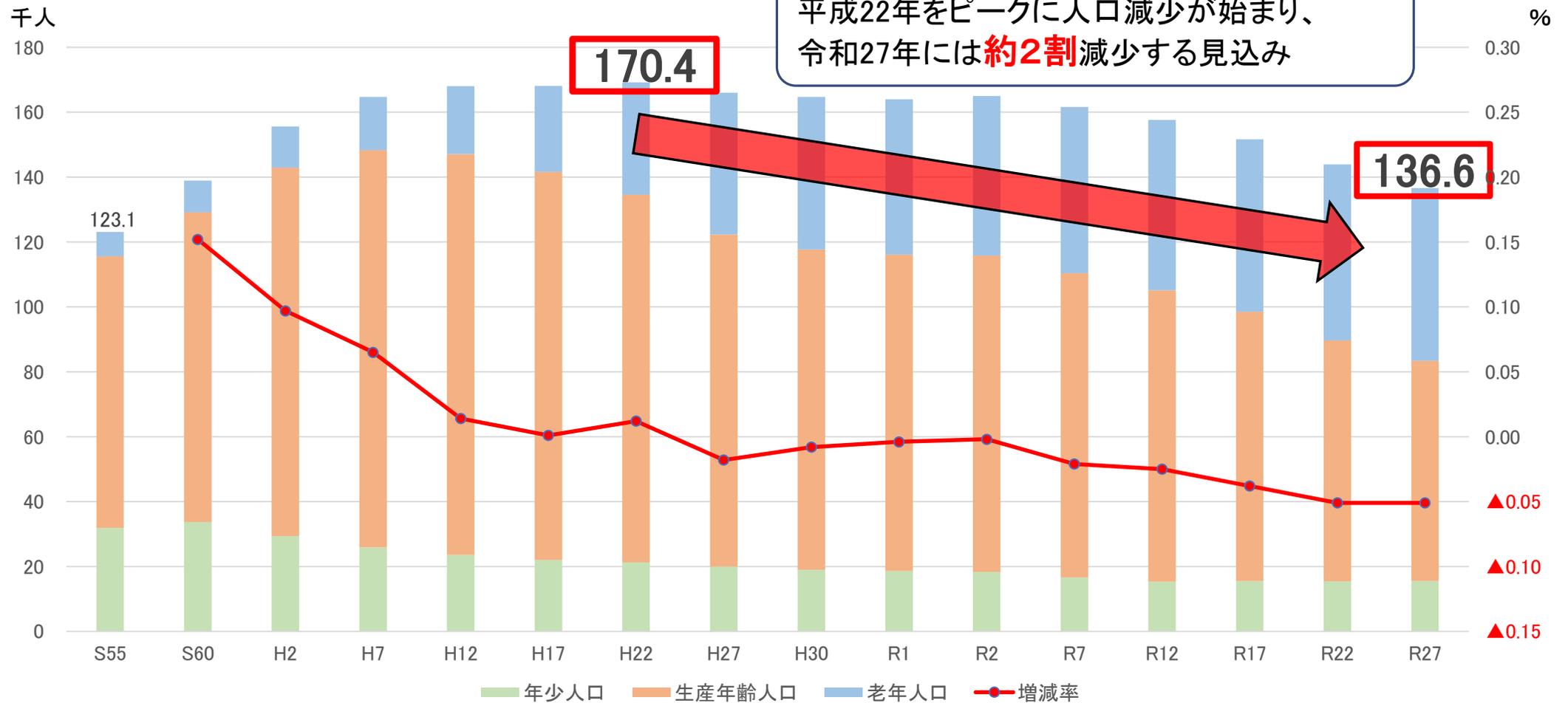
- 1 はじめに
- 2 現状と課題
- 3 政策提言
- 4 先進事例と本市における取組
- 5 実施に向けた検討
- 6 おわりに

目次

- 1 はじめに
- 2 現状と課題
- 3 政策提言
- 4 先進事例と本市における取組
- 5 実施に向けた検討
- 6 おわりに

1 はじめに

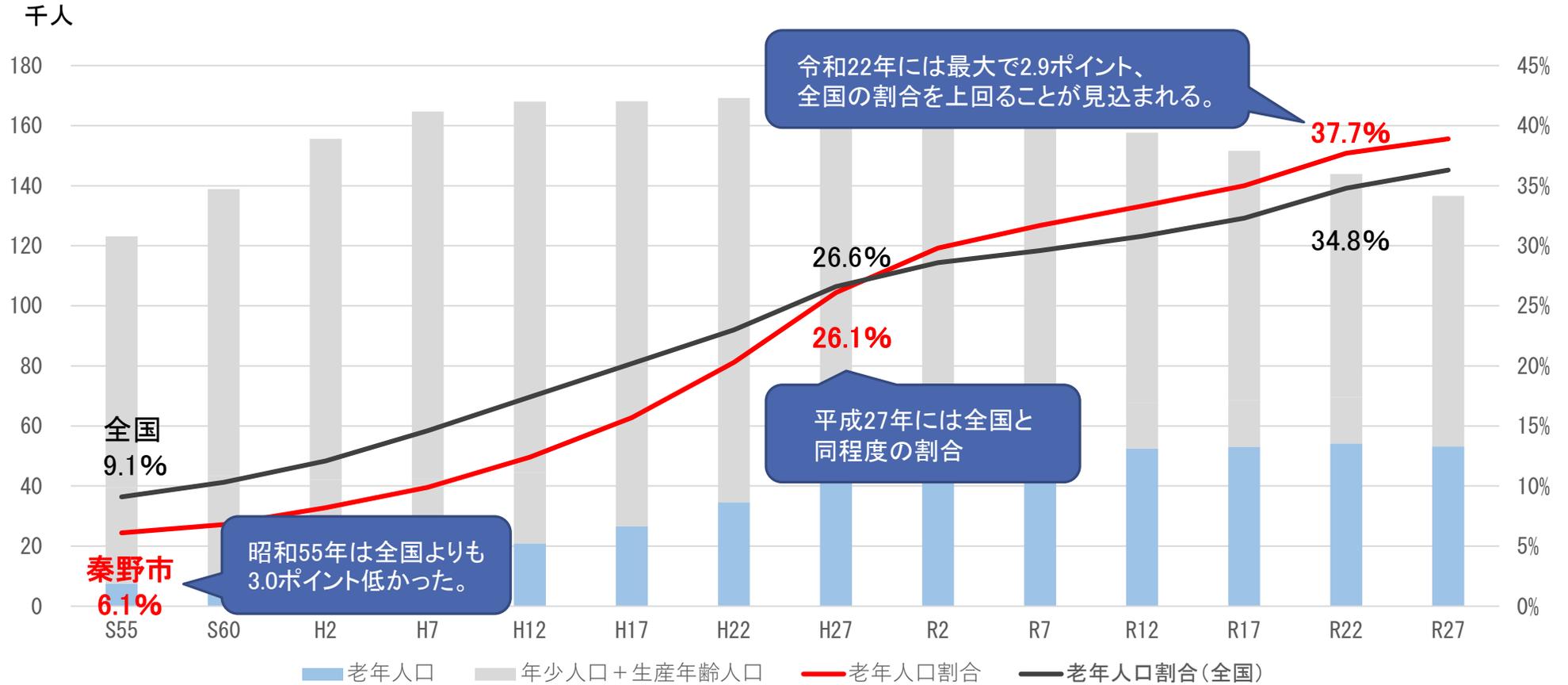
1-1 人口の推移



出典: 秦野市人口ビジョン

1 はじめに

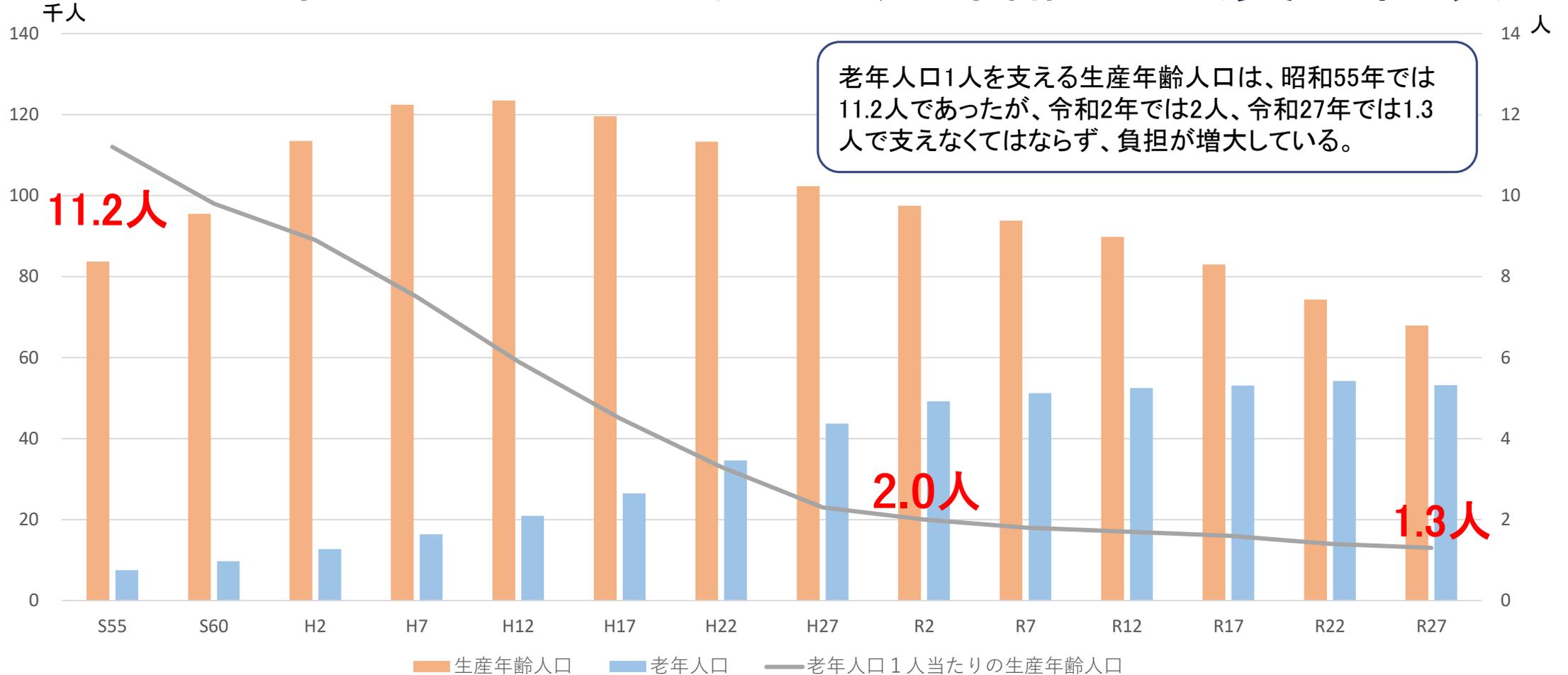
1-2 老年人口(65歳以上人口)の推移



出典: 秦野市人口ビジョン
総務省HP(統計トピックスNo.138)

1 はじめに

1-3 老年人口1人当たりの生産年齢人口(負担者数)



出典: 秦野市人口ビジョン

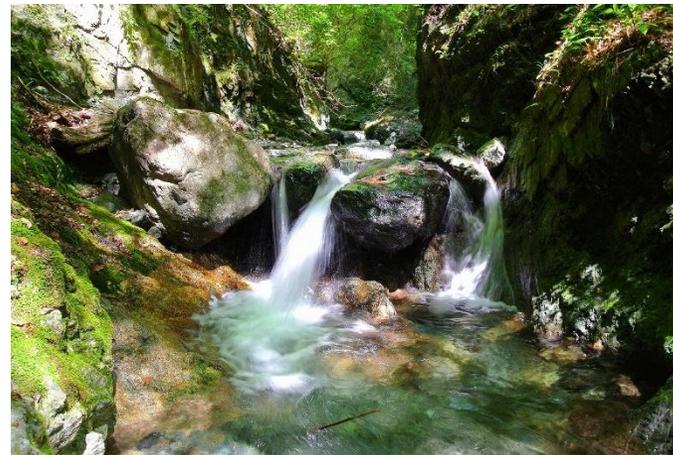
目次

- 1 はじめに
- 2 現状と課題
- 3 政策提言
- 4 先進事例と本市における取組
- 5 実施に向けた検討
- 6 おわりに

2 現状と課題

2-1 秦野市の現状

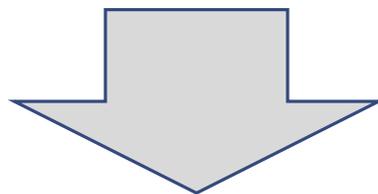
- ・都市近郊に位置している。
- ・表丹沢に代表される豊かな自然や鶴巻温泉に加え、名水百選の一つに数えられる湧水群など、観光資源に恵まれている。
- ・令和9年度の新東名高速道路の開通を本市発展の機会と捉え、様々な分野の資源を結び付け、今後の更なる発展の可能性が広がっている。



2 現状と課題

2-2 秦野市の課題

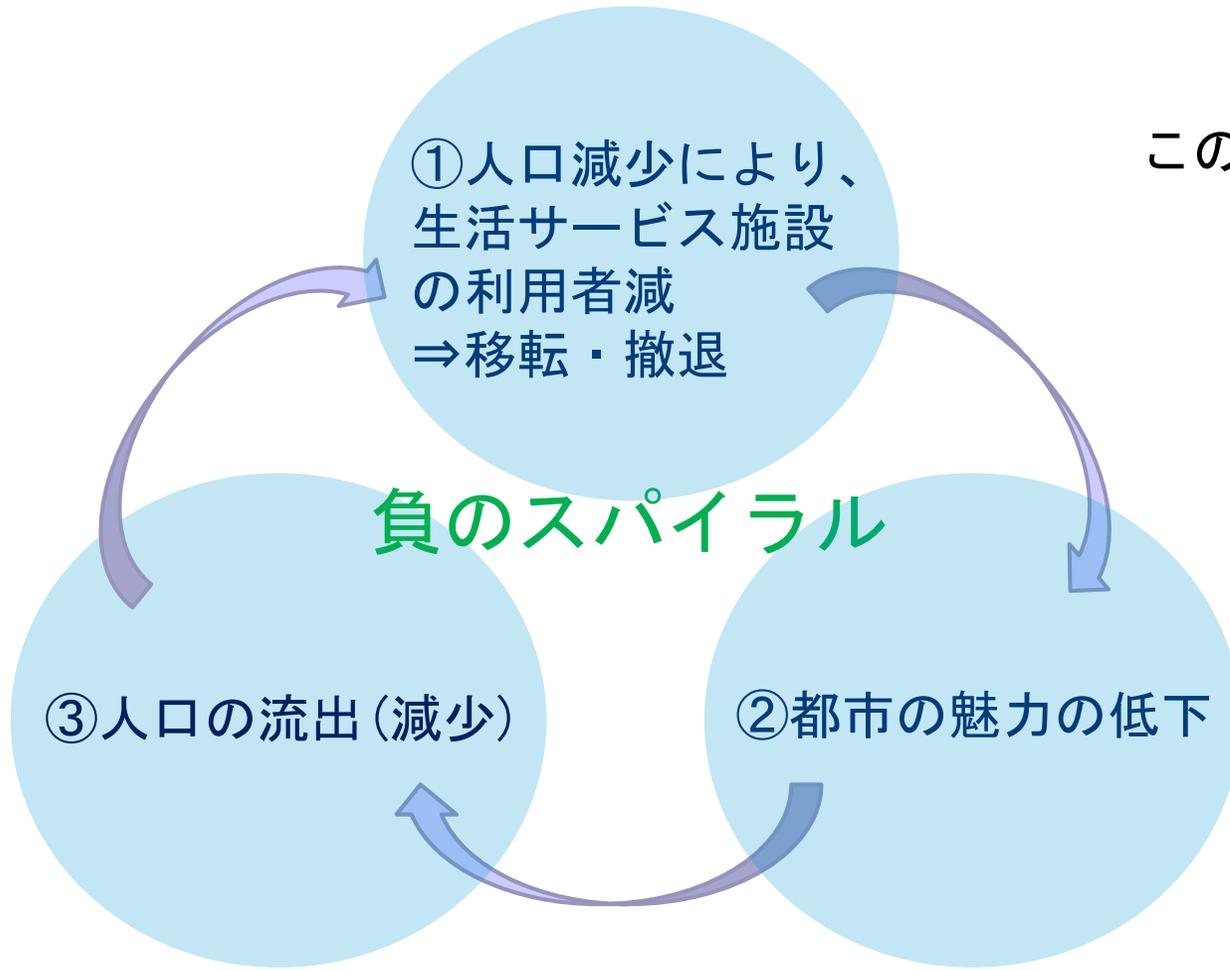
- ・年少、生産年齢人口割合が減少する一方、高齢者数、高齢化率は上昇
- ・高齢化により扶助費の増大
- ・人口減少に伴い人口密度が低下
- ・中心市街地の大型店舗の撤退が進み、拠点としてのまとまりが低下



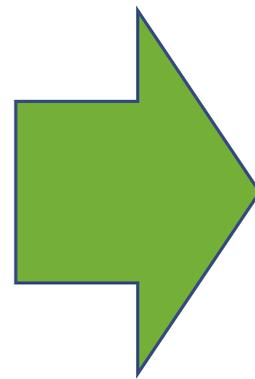
- ・まちの魅力が減少し、**人口の流出(転出)が生じる。**
- ・人口減少や高齢化により、**自主財源の確保が困難になる。**

2 現状と課題

2-3 現状を放置した場合



このまま放置すると



税込の減少が進むことにより、行政サービスの提供
(持続可能な行政運営)
が困難になる。

2 現状と課題

2-4 まとめ

- ・持続可能な行政運営を図るため、歳入確保、歳出抑制に向けた取組を進める必要がある。

【歳入の確保に向けた取組】

- ・秦野市の魅力(都市近郊に位置、豊富な観光資源、新東名高速道路の開通)を生かし、市内の回遊性を高めるとともに、観光客の誘致を図ることにより、地域住民や店舗、企業の活性化につなげる。

【歳出の抑制に向けた取組】

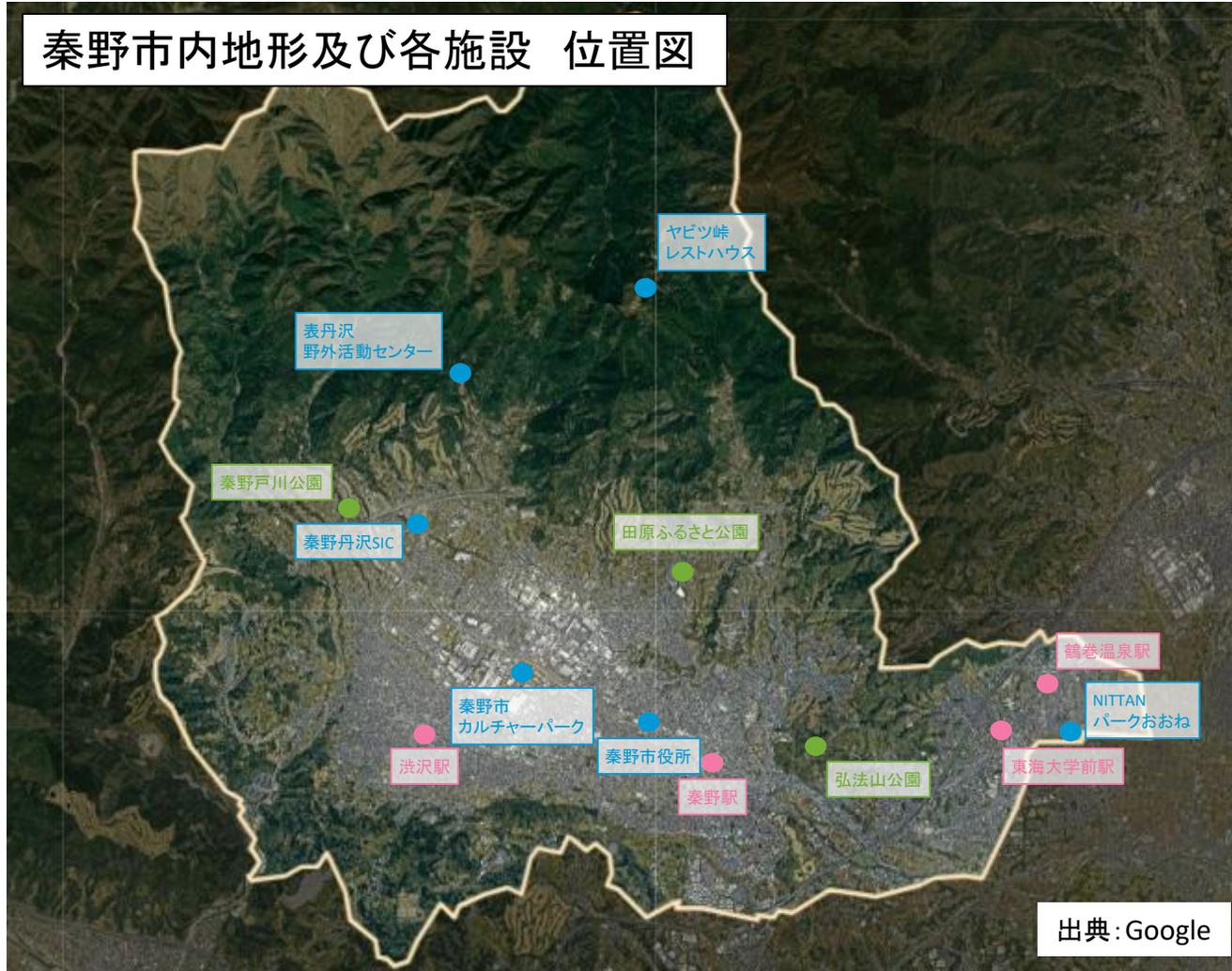
- ・健康寿命の延伸を図り、増大する扶助費の抑制につなげる。
- ・コンパクトシティ化を図り、持続可能なまちづくりにつなげる。

目次

- 1 はじめに
- 2 現状と課題
- 3 政策提言
- 4 先進事例と本市における取組
- 5 実施に向けた検討
- 6 おわりに

3 政策提言

3-1 秦野市における地形と各施設的位置関係



○地形の特徴

中心に市街地を有した盆地
山々に囲まれた地形

○移動の特徴

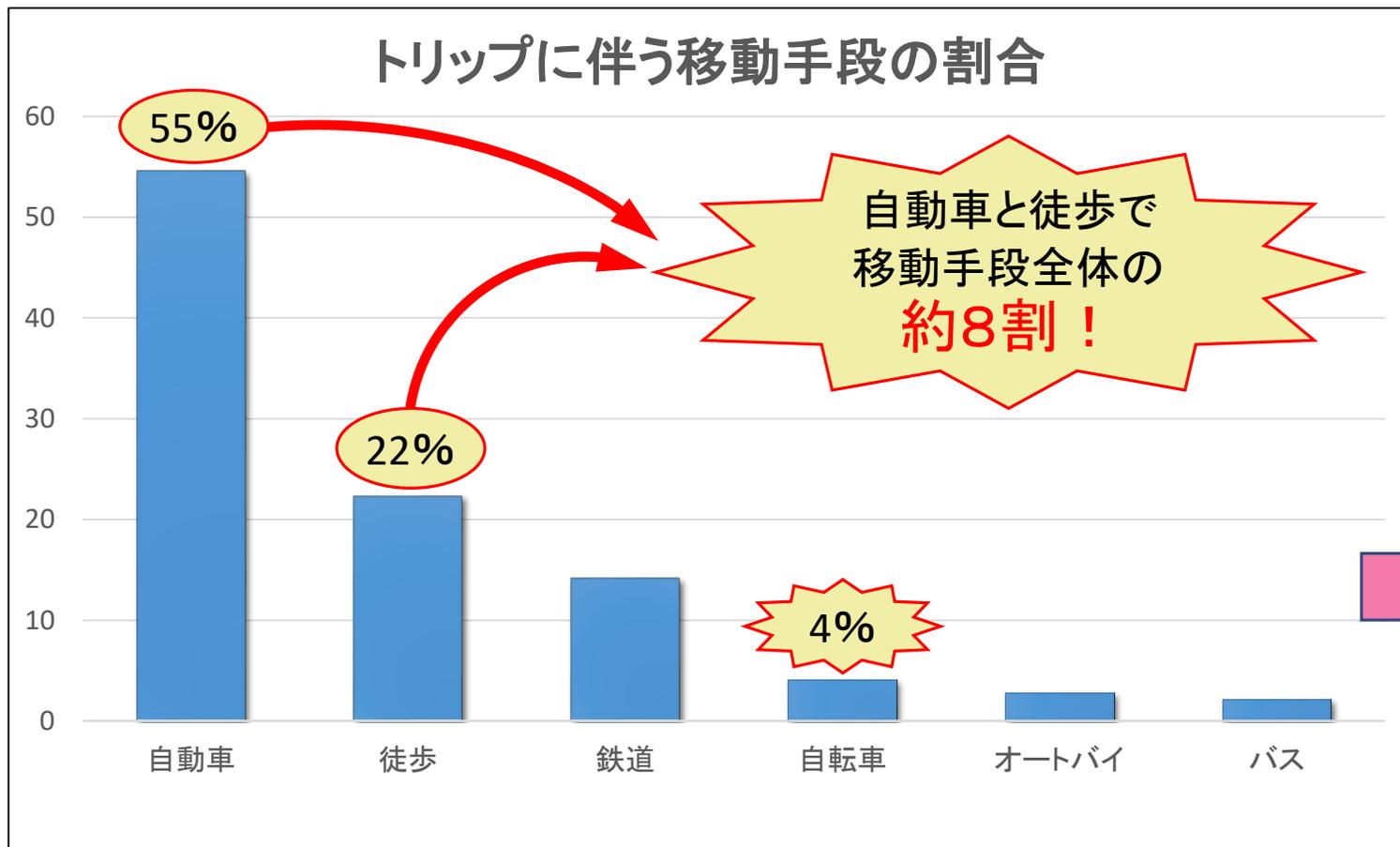
東西の移動⇒小田急線4駅
南北の移動⇒車orバス

○施設の特徴

観光施設⇒駅から距離がある
公共施設⇒点在している

3 政策提言

3-2 秦野市内の移動手段



出典: GoogleEIE

GoogleEIEとは？(参考掲載)

Google の地図データと機械学習 (ML) 機能を活用

Environmental Insights Explorer (EIE) は、Google が無料で公開しているデータベース兼分析ツールです。Google のデータとモデリング技術を活用し、温室効果ガス排出源の測定と分析を実施し、排出量削減に向けた施策の立案を通して、より効果的な温暖化対策に取り組む都市や地域を支援します。

環境の変化に対する回復力と適応力を強化し、持続可能な社会を実現するために、EIE をお役立てください。



・自転車は秦野市における移動手段の割合のうち4%

・地形的に勾配のついた道路が多く、自転車が敬遠されているのでは？

↓
日常の移動を自転車に代用できたら...

実は自転車って
ポテンシャル高いのでは？

3 政策提言

3-3 秦野市×自転車で何ができるか

【生活(利便性)】

日常の移動を楽にする電動アシスト自転車が気軽に使えれば、使用者が増えるのでは？



シェアサイクル

電動アシスト自転車

【観光資源】

ヒルクライムのメッカ「ヤビツ峠」
初心者でも楽に登れる電動アシストスポーツバイクがあれば新たな観光客が増えるのでは？



レンタサイクル(E-BIKE)

E-BIKEとは？

スポーツ自転車に電動アシストユニットを搭載した自転車

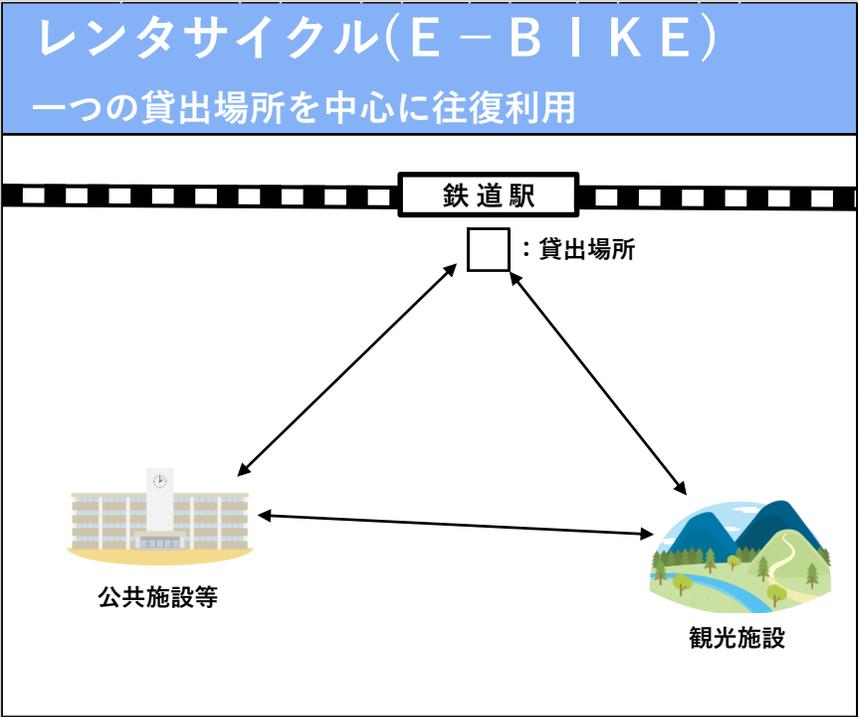


秦野市サイクルモビリティ構想

3 政策提言

3-4 秦野市サイクルモビリティ構想

レンタサイクル(E-BIKE)
一つの貸出場所を中心に往復利用

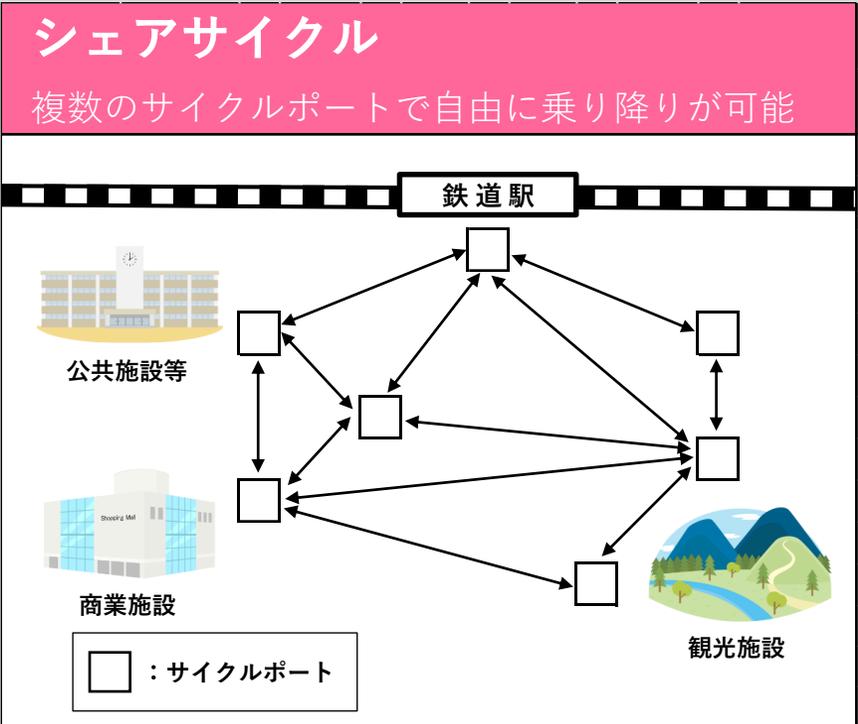


The diagram shows a central '貸出場所' (rental station) represented by a square box, located at a '鉄道駅' (railway station). Two arrows point from this station to '公共施設等' (public facilities) and '観光施設' (tourist facilities). A return arrow points from the tourist facilities back to the rental station.

○普通の電動アシスト自転車よりもパワフルで坂道や長距離運転も楽に可能
☆ヒルクライムや観光ツーリングに最適

×

シェアサイクル
複数のサイクルポートで自由に乗り降りが可能

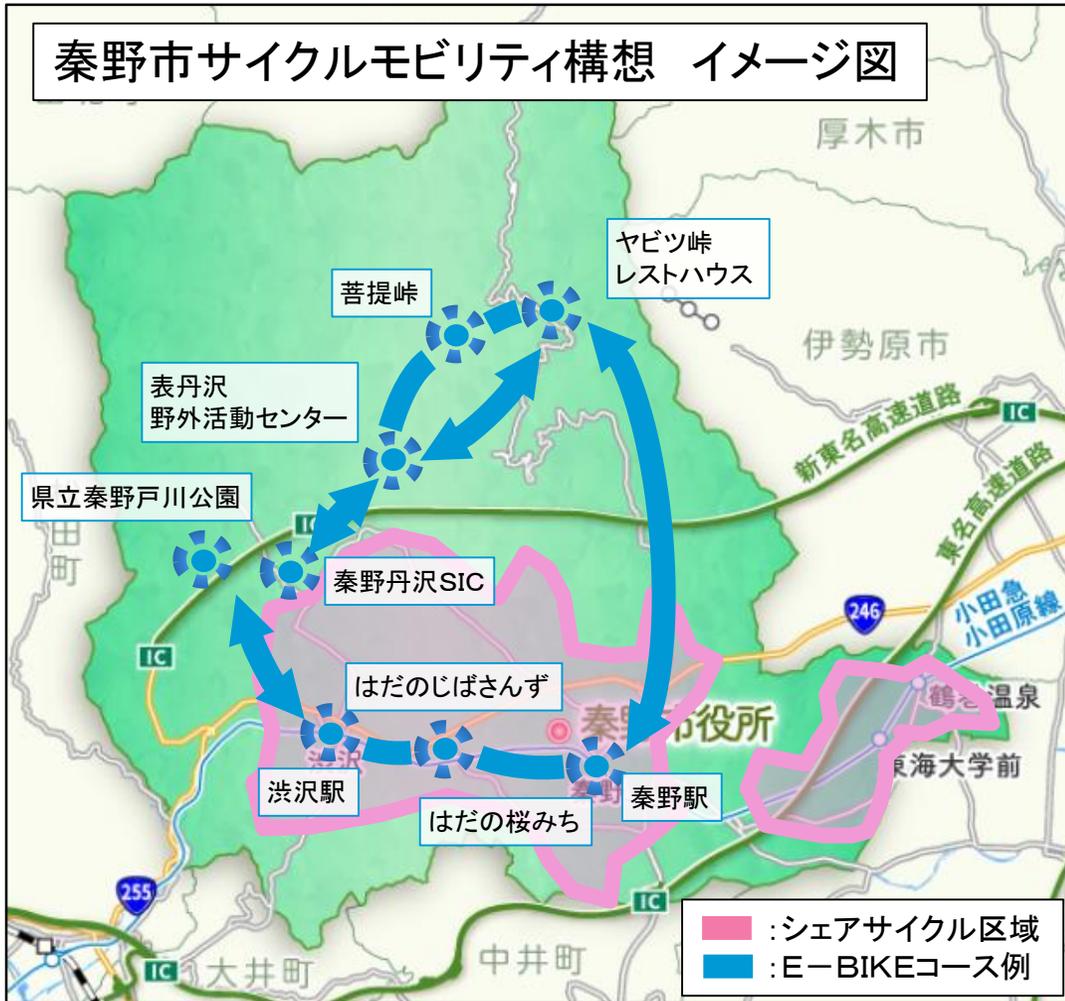


The diagram shows a '鉄道駅' (railway station) at the top. Below it, there are several 'サイクルポート' (bicycle ports) represented by square boxes. These ports are connected to '公共施設等' (public facilities), '商業施設' (commercial facilities), and '観光施設' (tourist facilities). Arrows indicate a network of connections between the ports and the facilities, allowing for flexible use.

○身近なサイクルポートから目的地近くのサイクルポートで自在に返却できる
☆自転車+バスや自転車+電車の移動可

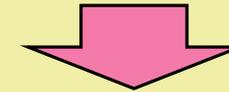
3 政策提言

3-5 目的と効果



○レンタサイクル(E-BIKE)

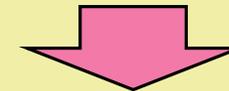
- ・観光客の周遊性向上・新規客層の期待
⇒電車を訪れる観光客の移動手段
⇒自転車移動に慣れている外国人客の増加



既存の観光資源と組合せ新たな魅力の創造

○シェアサイクル

- ・市民の利便性向上や公共交通機関の利用促進
⇒地域住民や店舗・企業の活性化
⇒日常的な運動機会の創出



地域活性化及び健康寿命の延伸

3 政策提言

3-6 まとめ

○秦野市内の移動手段は「自動車」と「徒歩」が全体の約8割を占めている

⇒手軽な移動手段である「**自転車**」の移動割合は全体のわずか**4%**

○秦野市×自転車で新しい在り方が見えてくるのでは？

⇒「**レンタサイクル(E-BIKE)**」と「**シェアサイクル**」を掛け合わせた独自の事業



◎市民の利便性向上 ◎健康寿命の延伸 ◎公共交通機関の利用促進

◎新たな観光客の獲得 ◎環境負荷の軽減 ◎災害時の交通手段



都市問題へ対応しながら、観光資源を生かした新たな魅力の創造

目次

- 1 はじめに
- 2 現状と課題
- 3 政策提言
- 4 先進事例と本市における取組
- 5 実施に向けた検討
- 6 おわりに

4 先進事例と本市における取組

4-1 レンタサイクル (E-BIKE)導入自治体の事例 静岡県河津町

①実施期間

令和4年～現在

②目的

町内への誘客が課題。
新しい観光コンテンツが必要。

③実施主体

(一社)河津町観光協会

※E-BIKEとは・・・電動アシストスポーツバイク

観光協会で貸し出し



4 先進事例と本市における取組

4-1 レンタサイクル (E-BIKE)導入自治体の事例 静岡県河津町

E-BIKEで散策①



E-BIKEで散策②



4 先進事例と本市における取組

4-1 レンタサイクル (E-BIKE)導入自治体の事例 静岡県河津町

12 踊り子温泉会館
 営業時間 10:00~21:00
 休 日 火曜日(メンテナンス時臨時休館あり)
 料 金 大人1,000円 小人500円(3歳以上小学生以下)
 TEL.0558-32-2626

11 峠温泉大噴浦公園
 営業時間 9:00~16:00
 定休日 火・金曜日 料 金 無料
 観覧上げ時間(1分間)
 9:30、10:30、11:30、12:30、
 13:30、14:30、15:30
 TEL.0558-34-0311

10 河津バガテル公園
 [フラワーシーズン]4/28~11/30、4/28~11/30
 営業時間 9:30~16:30
 料 金 一般1,000円・小中学生300円
 [サマーシーズン]7/1~9/30
 営業時間 9:30~16:30
 料 金 一般500円・小中学生200円
 [ウインターシーズン]12/1~4/27
 営業時間 9:30~16:00
 料 金 一般300円・小中学生100円
 休 日 水曜日(繁忙期除く)
 TEL.0558-34-2200

6 伊豆ならんどの星 河津平安の仏像展示館
 入浴時間 10:00~16:00
 休 日 水曜日、12月29日~1月3日
 料 金 大人300円・小人100円
 障がい者200円(障害者手帳提示)
 TEL.0558-34-2200

4 さくらの足湯処
 入浴時間 10:00~16:00 料 金 無料
 河津川沿い、菅原公園内にあり駐車場も近く、河津桜まつり期間中は大変賑わいます。

3 河津三郎の足湯処
 営業時間 9:00~16:00 料 金 無料
 河津川河口にあり、河津桜まつり期間中は夜桜ライトアップを対岸に見ながら、20時まで入浴できます。

5 かわづカーネーション見本園
 開園期間 2月上旬~5月中旬
 営業時間 9:00~16:00 (休 日 水曜日)
 料 金 一般300円・小中学生100円
 TEL.0558-34-1946

7 川津家宮神社
 神社の森には、樹齢約1000年以上、幹周り14m、高さ24mもの大楠があり、昭和41年、国の天然記念物に指定された。社殿左手奥側

9 豊泉の足湯処
 入浴時間 9:00~16:00 料 金 無料
 河津川沿いにあり、峠温泉の大噴湯のすぐ近くで車イスを利用しながら入浴できます。

8 河津桜原木
 開花期間が早く、2月上旬から3月上旬まで咲いています。花が大きくピンク色なのが特徴です。カンヒザクラ系とオオシマザクラ系の自然交配種と考えられています。河津川沿い桜並木は約850本、町内全域に約8,000本植えられています。

河津街散策コース
 走行距離 10 km
 推奨時間 2 時間

E-BIKE 貸出場所
 河津観光交流館1F
 河津町観光協会

伊豆の踊り子と河津桜の星 (一社) 河津町観光協会
 〒414-0812 静岡県河津町河津町72-12
 http://www.kawazu-onsen.com
 TEL.0558-32-0290

E-BIKEマップルート

PRICE

レンタル料金(自転車+ヘルメット)

1時間	4時間	1日 (9:00~17:00)
1,000円	3,000円	5,000円

※金額は全て税込み

4 先進事例と本市における取組

4-1 レンタサイクル (E-BIKE)導入自治体の事例 静岡県河津町

ヒアリングでわかったこと

- ・アクティビティとしての利用者の満足度評価は高い。
- ・最近では欧米やアジア圏などのインバウンドの利用者が増加。
- ・二次交通が衰退する中、観光施設の移動手段として補えている。
- ・観光ツールとしては発展性があり、更なる利用者獲得が課題。

4 先進事例と本市における取組

4-2 シェアサイクル導入自治体の事例 兵庫県尼崎市

尼崎市役所横サイクルポート

①実施期間

平成30年12月～令和2年3月まで実証実験
令和3年4月1日～令和8年3月31日 本格実施

②目的

- ・ 尼崎市内の南北方向の利便性向上
- ・ 新たな魅力の発見の手段
- ・ 放置自転車の防止 など

③ポート数

- ・ 市内117か所(令和6年12月10日時点)



4 先進事例と本市における取組

4-2 シェアサイクル導入自治体の事例 兵庫県尼崎市

主体	運営主体・・OpenStreet株式会社	実施主体・・尼崎市
主な役割	<ul style="list-style-type: none">・事業の運営・施設及び器材(自転車・サイクルポート等)の整備、維持管理等・違法駐輪予防策・市が提供するサイクルポート用地以外でのサイクルポート用地の確保・利用者への周知・公報・データの収集 など	<ul style="list-style-type: none">・事業全体の総括・市が提供するサイクルポートの用地の確保・市民等への周知 広報など

4 先進事例と本市における取組

4-2 シェアサイクル導入自治体の事例 兵庫県尼崎市

利用方法

①アプリをダウンロード



②自転車を予約(事前又はその場)



③開錠する(料金発生)



④返却する



スマートフォン上での画面

レンタル料金

利用開始 30分まで	130円
15分ごと	100円
12時間まで	1,800円

4 先進事例と本市における取組

4-2 シェアサイクル導入自治体の事例 兵庫県尼崎市

ヒアリングでわかったこと

- ・社会実験⇒実証実験⇒本格実施に至った。
- ・累計利用回数については、右肩上がりで上昇している。
- ・シェアサイクルを今後どう活用していくかは課題。

4 先進事例と本市における取組

4-3 本市における取組

H22	秦野市交通需要マネジメント(TDM)検討会において交通スリム化に向けた提言
H25	秦野青年会議所が秦野サイクルシティ構想を掲げた(イベント等の実施)

令和6年

株式会社Luupによる電動キックボードの実証実験



- ◆ 秦野市主催のツアーを開催(参加者は40代が多く、次いで30代)
- ◆ 市内(中心街)の回遊性が一定生まれた

4 先進事例と本市における取組

4-4 まとめ

レンタサイクル(E-BIKE)

- ・既存の観光資源との組み合わせで、新しい観光の魅力に繋がる。
- ・街のりや、坂道のある場所での観光、ヒルクライムなど幅広い用途で利用可能
- ・デザイン性が高い
- ・長距離移動に向いている

シェアサイクル

- ・市の歳出は基本的でない
- ・コストが少なく、手軽に利用できる
- ・健康維持・環境配慮に繋がる

目次

- 1 はじめに
- 2 現状と課題
- 3 政策提言
- 4 先進事例と本市における取組
- 5 実施に向けた検討
- 6 おわりに

5 実施に向けた検討

5-1 実施に向けたロードマップ

関連計画との連動

レンタサイクル(E-BIKE)

社会実験 周知・広報
観光サイクリングMAPの作成
実証実験 定期的なツアーの企画・運営

シェアサイクル

社会実験 周知・広報
駅及び公共施設への配置
実証実験 民間サイクルポート確保

課題抽出

相互補完

課題抽出

導入の合意形成

秦野市サイクルモビリティ構想策定

5 実施に向けた検討

5-2 費用検討

レンタサイクル(E-BIKE)

導入費用

750万円※1

補助金※2

375万円

(補助率1/2)

実負担額

375万円



ランニングコスト

150万円/年

※1 観光協会(秦野駅)1か所への導入を想定。車体(4台)・ガイド育成・プロモーションを含む。

※2 観光振興事業費補助金、地域スポーツ振興費補助金等の活用を見込む。

シェアサイクル

導入費用(実負担額)

0円※3



ランニングコスト

0円/年※3

ただし、利用促進に向けた周知活動や公共施設の用地提供(サイクルポート設置場所)などの協力は必須

※3 運営事業者による導入及び維持管理を見込み、費用負担はゼロとしている。

5 実施に向けた検討

5-3 まとめ

◎実施に向けたロードマップ

○実施に向けて、関連計画(総合計画・表丹沢魅力づくり構想等)と連動を図り

「社会実験」「実証実験」を実施

⇒事業規模や事業スキームの検討を実施。同時に民間からの反応を確認

○「シェアサイクル」と「レンタサイクル(E-BIKE)」双方の強みを生かし、**相互補完**検討

◎費用負担について

○社会実験や実証実験を通じ、**最小の費用で最大の効果が得られる事業規模を決定**

目次

- 1 はじめに
- 2 現状と課題
- 3 政策提言
- 4 先進事例と本市における取組
- 5 実施に向けた検討
- 6 おわりに

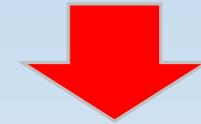
6 おわりに



自転車

×

地域の特性



魅力あふれる元気なまちへ

自転車と地域の特性を組み合わせ
魅力あふれる元気なまちへ！

ご静聴ありがとうございました。